



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



記事を読んで、問いに答えましょう。

2021年7月13日朝刊東部版

冒頭で同大防災総合センターの増沢武弘客員教授が「ハマボウは海水の影響を受けずに地を縫うように根を張るため、津波の威力を弱められる。景観維持にもつながる」など、意義を説明した。苗は同大が同所で採取した種子を約3年かけて育てた約160本を用意し、参加者は丁寧に植栽に取り組んだ。

西伊豆町安良里の住民有志でつくる「安良里まちづくり協議会」は10日、同町の安良里漁港内の堤防にハマボウの苗を植栽した。防災林としての津波の減衰効果に期待し、静岡大と連携して約5年前から進めている取り組み。会員や同大学生、NPO法人国際ボランティア学生協会員ら約50人が参加した。

西伊豆住民有志 静大と連携

ハマボウ 津波減衰期待



防災効果に期待し、ハマボウの苗を植える参加者
|| 西伊豆町安良里

増沢客員教授による「自然を次世代に残す」と、苗が成長し減衰効果が発揮し始めるまで約20年を要するといふ。協議会の近藤安全長は「地域の価値ある」と話した。
安良里漁港堤防に植栽

- ①見出しの「津波減衰」は何と読みますか。ひらがなで書きましょう。()
- ②堤防に「ハマボウ」の苗を植えることでどんな効果が期待できますか。2つ書きましょう。() ()
- ③記事の「まちづくり協議会」のテーマは何ですか。()
- ④あなたの住む地域で、「地域のよさを伝えていくためにできること」は何だと考えますか。あなたの考えを40字以内で書きましょう(句読点を含みます)。

年 組 名前

作問者：静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(小学校高学年～中学校／社会、特別活動、総合)

記事を読んで、問いに答えましょう。

解答例

2021年7月13日朝刊東部版

西伊豆町安良里の住民有志でつくる「安良里まちづくり協議会」は10日、同町の安良里漁港内の堤防にハマボウの苗を植栽した。防災林としての津波の減衰効果に期待し、静岡大と連携して約5年前から進めている取り組み。会員や同大学生、NPO法人国際ボランティア学生協会員ら約50人が参加した。

冒頭で同大防災総合センターの増沢武弘客員教授が「ハマボウは海水の影響を受けずに地を縫うように根を張るため、津波の威力を弱められる。景観維持にもつながる」など同意義を説明した。苗は同大が同所で採取した種子を約3年かけて育てた約160本を用意し、参加者は丁寧に植栽に取り組んだ。

西伊豆住民有志 静大と連携

ハマボウ 津波減衰期待



防災効果に期待し、ハマボウの苗を植える参加者
〓西伊豆町安良里

増沢客員教授による自然を次世代に残すこと、苗が成長し減衰効果が発揮し始めるまでに約20年を要するといわれ、協議会の近藤安全長は「地域の価値ある（松崎支局・十屋祐介）とが協議会の大きなテーマ。今後も地道に活動していきたい」と話した。

安良里漁港堤防に植栽

- ①見出しの「津波減衰」は何と読みますか。ひらがなで書きましょう。（ つなみげんすい ）
- ②堤防に「ハマボウ」の苗を植えることでどんな効果が期待できますか。2つ書きましょう。（ 津波の威力を弱める。 ）（ 景観維持につながる。 ）
- ③記事の「まちづくり協議会」のテーマは何ですか。（ 地域の価値ある自然を次世代に残すこと。 ）
- ④あなたの住む地域で、「地域のよさを伝えていくためにできること」は何だと考えますか。あなたの考えを40字以内で書きましょう（句読点を含みます）。

（例）昔の地名に地域の特色がよく表れているので、昔の地名を書いた表示板を立てる。（37字）

美しい森があるので、森の手入れをボランティア活動で定期的に行っていくこと。（37字）

地域の歴史マップを作成して公共施設などに置き、多くの人に使ってもらうこと。（37字） など

年 組 名前

作問者：静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

（小学校高学年～中学校／社会、特別活動、総合）